

教科・科目	コミュニケーション英語ⅠB（高校1年生対象）
授業者	大賀晃代
教科書名	SDG s 英語長文Core 三省堂
科目目標	英語でSDG s を考える
使用期間	通年
授業内容	<p>SDGs 9 Industry, Innovation and Infrastructure ～IT弱者を考える～ 4時間完結の授業</p> <p>第一時： コンビニの様々な機能を考える。 記事① Amazon Starts Trial of Pay-by-Palm Device</p> <p>第二時：記事①のリテリング 記事②China is fighting COVID-19 with a QR code, but is everyone on board? IT弱者の意見を聞こう。ロールプレイ『附高ショッピングモールにて』</p> <p>第三時 「IT弱者を生まない社会へ」プレゼンテーション準備 KJ法</p> <p>第四時 「IT弱者を生まない社会へ」プレゼンテーション ディスカッション・まとめ</p>
成果と課題	ITの恩恵を被っている生徒たちが、視点を変えてITが進むことでさらに広がる格差を考えるきっかけになった。またロールプレイを導入することで、その人の立場を想像する力を養うことができ、英語力だけでなく他者を思いやる気持ちが育まれることが期待できる。一方ロールプレイ時の意見交流を観察していると、上辺だけの考えになっており深い思考がなされていないグループも見受けられた。
コメント	週1回の授業で、できることが限られているが、50分の授業時間を1分でも無駄にしないような授業展開を心掛けている。また1時間の中で全体、個、グループやペアなど、様々な学習形態を用いて協働学習の利点を最大限生かせる工夫をしている。以下は11月の公開授業時の資料である。